# Editorial Design

2018 ss Intensive camp DAY 01-2

Daijiro Mizuno Lab

Hinako Mitsushima Yuria Kaneda

## タイムライン

14:00-14:45 lecture

14:45-15:00 break/team わけ

15:00-16:00 分析とシェア

16:00-16:15 誰に向けて再編集するのか

16:15-17:15 台割り、担当決め、ビジュアル編集

17:15-19:15 インデザイン組む、流し込み、ipad 本化

19:15-19:30 休憩

19:30-20:30 発表、フィードバック

プロジェクトの目標

再編集という作業を通して

「情報」に<u>「意味」</u>を持たせること さまざまな役割の人との<u>協働作業</u>をすること <u>自分で本を作る</u>一通りの技術を身につけること

## 成果物について

大きさ

206 × 280 mm (iPad Pro の画面いっぱいサイズ)

画面表示

単ページ

アプリ

**iBooks** 

3グループでそれぞれ 1冊ずつ作ってもらいます

## 編集とは

## 単に文字をいじるだけではない。

どういう情報を選ぶのか どんな状況で伝えたいのか どういうふうに情報を受け取って欲しいのか どのようなレイアウトで情報を配置するのか を考える必要がある。

## 三つのエディトリアルデザイン

01. 編集 (context) 素材選び

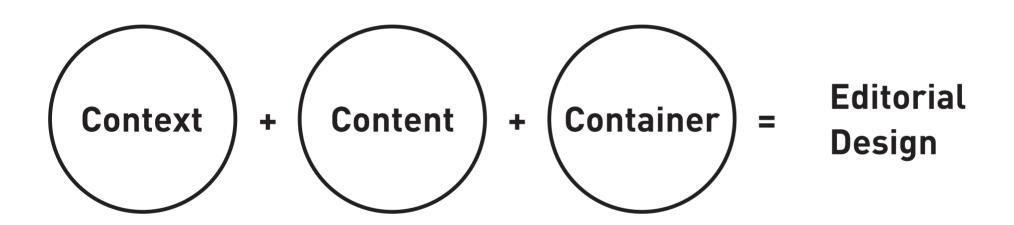
(企画、台割、コンセプト、想定読者、目次立て、原稿依頼 ...etc)

02. 編集 (content) 料理の仕方

(進行管理、校閱、校正、図版整理、原稿整理、脚注 ...etc)

03. 編集 (container) 飾り付け方

(紙面上・画面上における各要素の配置、レイアウト、グラフィック)



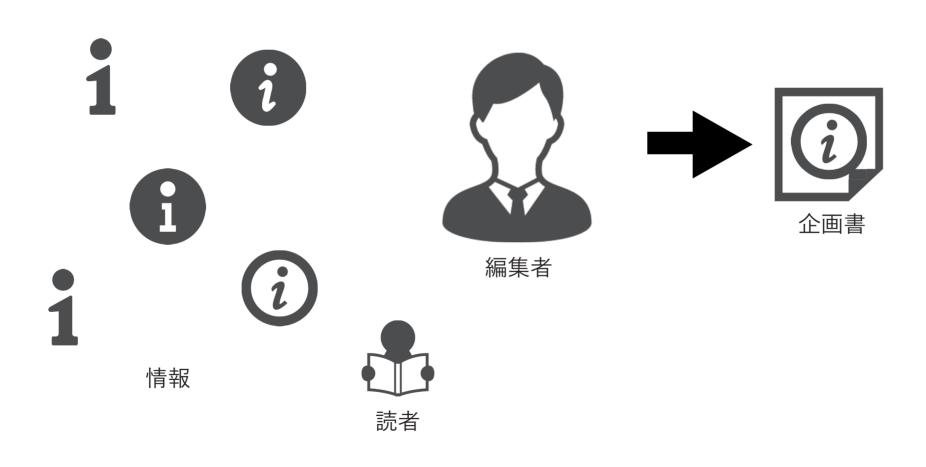
## 名刺について

自己紹介を兼ねて

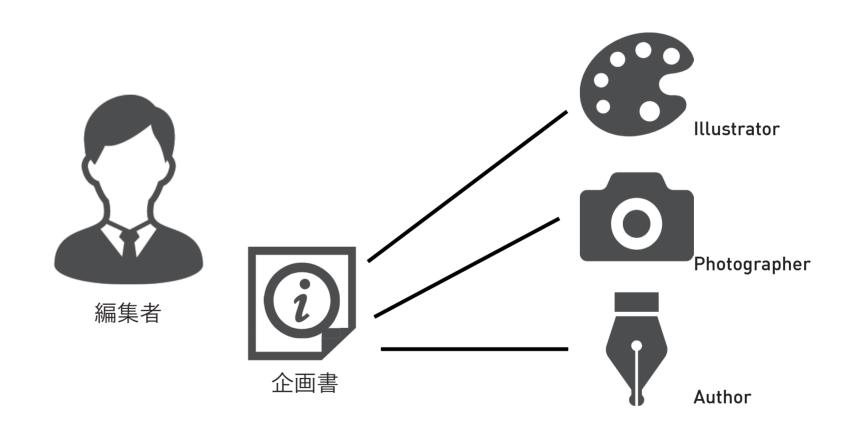
乗せた情報について レイアウトで意識した点 工夫した、こだわった点

をプレゼンしてください

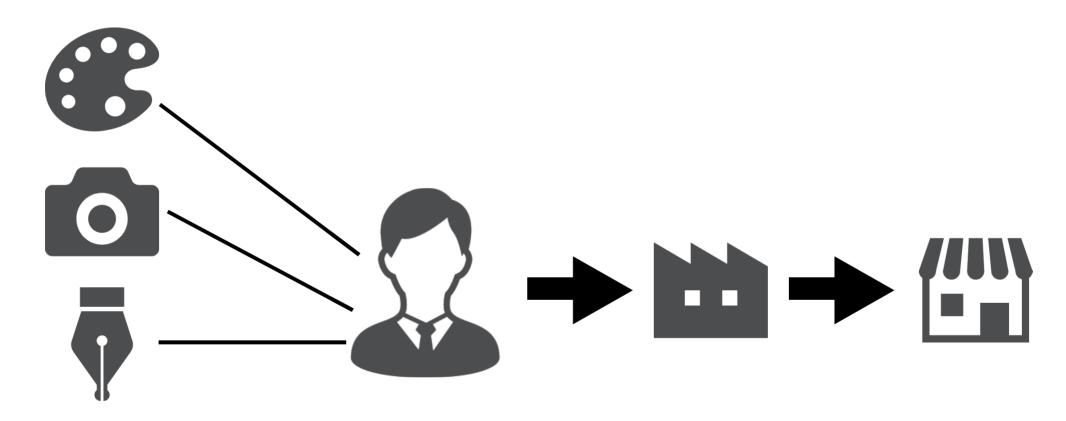
## 読者や情報を吟味しつつ出版を企画する



## 企画に基づき、必要な content を集める



印刷、製本され、本屋に立ち並ぶ



本の出版に携わるもの(紙)

















本の出版に携わるもの(オンライン)













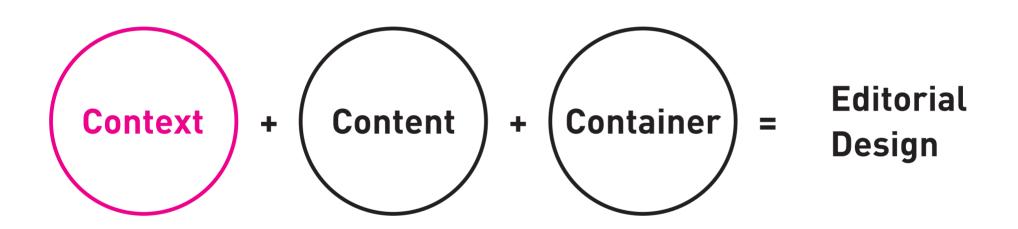




## 協働作業といった通り、たくさんの人と関わる職業 ファイル整理は絶対

- →作った日付でファイルは分けよう
- →同じ日付内で更新した時は、「ver」あげよう
- →ファイルに出戻りはしない

## **Context**



#### **Context**

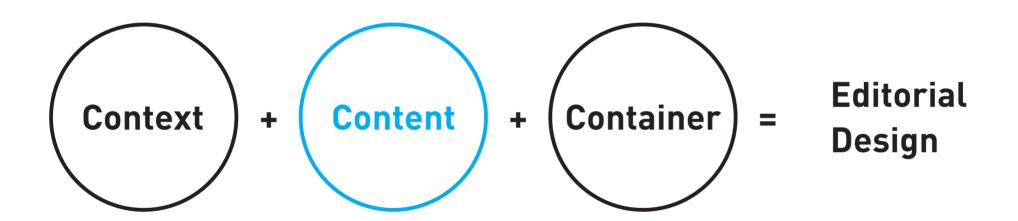
01. 三つのインタビューのうち一つを選ぶ

02.Context を意識しながら読む

03.Content を分析

03. 分析した結果を共有

## **Content**



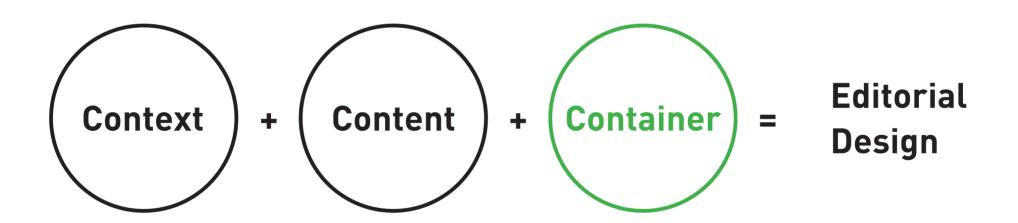
#### **Content**

01. 台割を決める

02. グループ内担当決め (レイアウト、校正、ビジュアル...)

03. ビジュアル編集

## **Container**



### **Container**

01.Adobe Indesign でレイアウト作成

02.iPad で表示確認

03. 流し込み

04. 校了 (Airdrop)